



園だより

2021年11月
尚徳福祉会 馬橋保育園
辻 敦美

だんだんと朝夕の冷え込みが増していますが、昼間はさわやかで過ごしやすい日が続いています。戸外では、元気いっぱい走り回り、そして、落ち葉や木の実を集めて見立て遊びを行う可愛らしい姿が見られ、深まる秋を感じながら戸外遊びを楽しんでいる子どもたちです。日中は日差しを受けて暖かいものの、肌寒い日も増えてきました。衣服の調整をしながら、元気に過ごすことができるよう心がけて行きたいと思います。また、新型コロナウイルス感染者数の減少が見られますが、引き続き、職員全員で感染症対策を徹底しながら保育を行っていきます。



～「失敗しても、あなたはダメな人ではないよ」を伝える大切さ～

あるエッセイで「失敗を恐れる子どもは、本当の意味での選択や挑戦ができない」「失敗を他人のせいにして、また、自分がダメだと悲観的になりやすいとなかなか前に進むことができない」という一文が書いてありました。子どもたちは、遊びや活動の中で「やりたくない」という言葉を口に出します。「どうして？」と質問すると理由は様々で、中には口を閉ざしてしまう子もいます。そのような時、その子の心の中の感情や思いを想像し、また、背景に何かあるのか、あらゆる角度から原因を考えるようにしています。失敗するかも知れないから嫌なのか、初めて行うことで不安なのか、やってみたいけれど友だちとの関係性に難しさを感じているから嫌なのかなど、心の中にある問題の根本が何かを知り、ひとつずつ取り除く作業を子どもと一緒にすることで、少しずつ心の準備が整うのを待ちます。そして、気持ちの変化が見られた時を見逃さずに「やってみようかな」という思いが強くなり動き出したときは、「いってらっしゃい」という気持ちで送り出しています。ここに至るまでの時間は、その子によって違いますが、焦らずゆっくりと進め、「失敗してもあなたはダメじゃないよ」「ずっと見てるから大丈夫！」と言葉を添えることで、その子の力となり、そして、自分の力で一歩踏み出すことが出来たという自信へと繋がるのではないかと思います。そして、この経験の積み重ねがあるからこそ、「失敗」という躓きがあったとしても前向きに捉え、自分自身で答えを見つけ挑戦するという力になると思います。これからも、子どもが上手くいった時に褒めるのはもちろんですが、失敗した時の関わり方に重きをおき、気持ちに寄り添い、一緒に考え歩いていくことを大事にしながら、子どもたちの心と向き合っていきたいと思います。「頑張って！」の気持ちを込めながら・・・



～11月の行事予定表～

- 1日(月) 歯科健診 (10時～ 全園児)
- 4日(木) 英語で遊ぼう(幼児クラス)
- 10日(水) 遠足(3歳児クラス・馬橋公園)
- 11日(木) 遠足(4歳児クラス・和田堀公園)
0歳児健診
- 12日(金) バス遠足(5歳児クラス・品川水族館)
- 16日(火) 乳児計測
- 17日(水) 幼児計測
- 18日(木) 英語で遊ぼう(幼児クラス)
- 19日(金) 芋ほり遠足(5歳児クラス)
- 予備日 22日(月)
- 26日(金) 避難訓練
- 30日(火) お話し会(3・4歳児クラス)
サッカー(5歳児クラス)

～運動会ありがとうございました～

30日(土)の運動会は、学年別ではありましたが幼児クラスの保護者の皆様のご理解・ご協力のお陰で開催することができ感謝申し上げます。当日は、ご不便をおかけした所があったことと存じますが、何かお気づきの点などございましたら、アンケートにご記入下さい。次年度に生かしたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

子どもたちは、様々な思いを胸に取り組んできました。当日は、大好きなお父さん・お母さんの暖かい眼差しが頑張る力となり、子どもたち一人一人が輝いていました。一生懸命頑張る子どもたちの姿に職員全員が感動した運動会でした。

